

ホームタウンNAGANOまちづくり連携推進ビジョン



<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換

<目標内容>

本市をホームタウンとする4つの地域密着型プロスポーツチームと**共通の数値目標を設定し、連携して事業に取り組むことで、【スポーツで「人」と「まち」のポジティブサイクルがまわる長野】**を目指す。
【数値目標】 ①市民のスポーツ実施率 62.3%→65% ②ホームゲーム観客入場者数 9.1万人→36.6万人
 ③ホームゲーム開催による経済波及効果 19.6億円→41.3億円

<PRポイント>

【スポーツで「人」と「まち」のポジティブサイクルがまわる長野】

スポーツの力を最大限活用し、「地域ブランドの向上・地域愛の醸成」や「地域経済の拡大」など、スポーツで「まち」が元気になる好循環を創出し、**スポーツの成長産業化・基幹産業化**を目指す。

<概要> 計画期間：～令和9年3月31日

<現状・課題>

- ・平成10年に開催された**1998長野オリンピック・パラリンピック冬季競技大会**を契機とした有形・無形の財産を活用し、スポーツの推進に取り組んでいる。
- ・高齢化率は全国に比べると若干高く、健康寿命の延伸や社会保障費の抑制といった観点から、**スポーツや運動による日常的な健康づくり**が求められている。

<総合的な取組内容> 相乗効果を生めるよう、互いの目指す成果を「見える化」していきながら、下記の事業を実施



「する」スポーツ

スポーツ教室・スポーツイベントの開催、運動指導



「観る」スポーツ

ホームタウンデーの実施、スタジアム・アリーナ設備の充実、商店街等との連携、観光情報の発信



「つながる」スポーツ

東日本台風被災からの復興推進、スポーツボランティア活動の促進、地域事業者との連携推進



アリーナ及び練習拠点の高機能化による地域活性化事業

企業版ふるさと納税制度を活用し、アリーナ及び練習拠点の高機能化、スポーツを通じた復興推進
 ※国の事業との有機的な連携（企業版ふるさと納税制度の活用）

スポーツ実施率増

スポーツの振興

ホームゲーム観客入場者数増 経済波及効果増

スポーツによる振興

<継続的な取組を確保できる体制（図）>



各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：長野市文化スポーツ振興部スポーツ課
- 地方スポーツ推進計画：第三次長野市スポーツ推進計画（R4.4）
- 地方版総合戦略：第五次長野市総合計画後期基本計画（R4.4）
- 地域スポーツコミッション：スポーツコミッション推進室（H29.4）

【問合せ先・電話番号】026-224-7804

長野県長野市文化スポーツ振興部スポーツ課スポーツ振興担当

【フォローアップ欄】令和5年度以降における計画の進捗状況